

# 兵庫県のり漁場環境情報 (東播海域 23 号)

2024年 4月17日発行  
兵庫のり研究所

4月16日から17日の降雨(地点:明石,合計降水量9.5mm)後の調査でした。海域西部において、小型珪藻のレプトシリンダラス等は依然確認されますが、発生量は少ない状況です。海域東部では、珪藻類はほぼ確認されません。窒素は、八木鋼管で3 $\mu$ g at/L前後、魚住鋼管~二見漁場地先で3~6 $\mu$ g at/L台、新漁場~二見漁場東部沖筋で1 $\mu$ g at/L前後、別府漁場以西では陸水の影響が見られる地点で10 $\mu$ g at/L以上の値となっています。

(水温) 漁場内平均13.7 $^{\circ}$ C (平年比1.1 $^{\circ}$ C高く、ほぼ昨年並)。 (塩分) 平均31.44psu。前回 (31.18) より0.26psu高い。

(珪藻、栄養塩) 海域西部において、小型珪藻のレプトシリンダラス、キートセロス等は確認されるが、発生量は少ない。海域東部では、珪藻類はほぼ確認されない。大型珪藻ユーカンピア発生量(海水1mlあたり)も、0~9細胞(前回値:0~2細胞)と少ない状況であった。

降雨後の調査であり、小潮で潮流による陸水の拡散が緩やかな海況であったことから、海域西部において、陸水の影響が見られる地点で栄養塩の値が高くなっていた。海域東部では、漁場沖筋で大阪湾海水の波及が見られ、栄養塩の低い値であった。

	前回値	今回値	平年値	昨年値
水温	11.6	13.7	12.6	13.8
窒素	3.8	4.8	3.1	2.3
リン	0.38	0.34	0.26	0.23

(4/10)

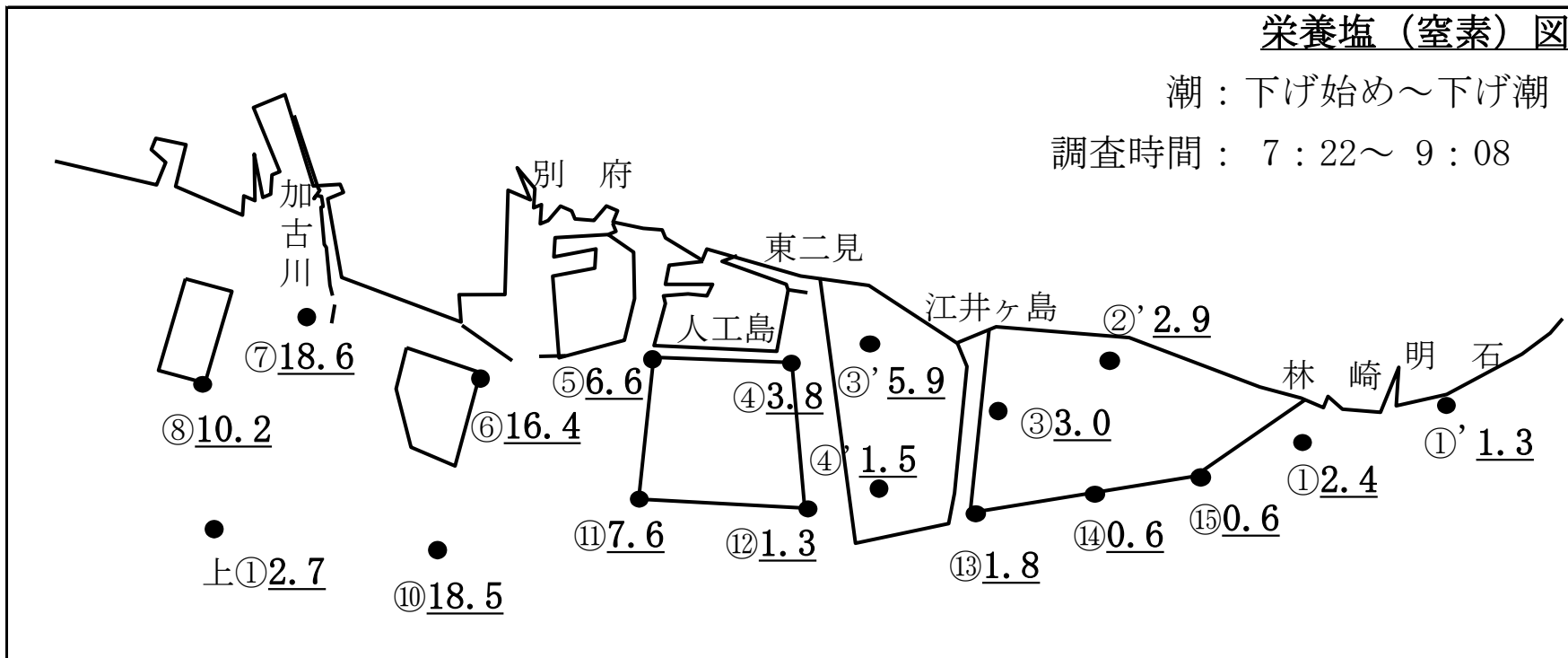
(4/18)

2024年 4月17日調査

## 栄養塩 (窒素) 図

潮: 下げ始め~下げ潮

調査時間: 7:22~9:08



## 水温図

